

公民館だより No.119

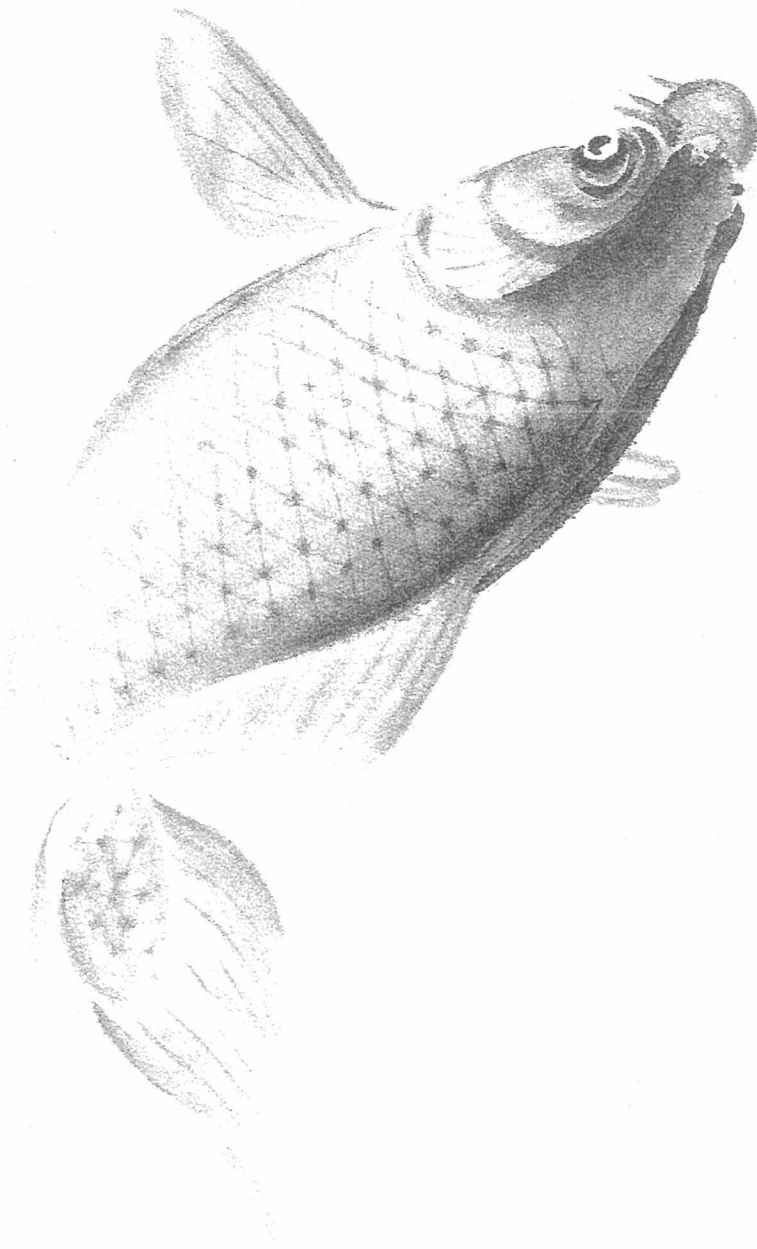
2011. 3. 15

ひがしの

東野公民館発行 恵那市東野1342-1 ☎26-2555

人口 1804 人
(男) 877
(女) 927
世帯数 593 戸

(H23.3.1 現在)



泰子



水墨画による「登り鯉」

楽しい墨絵の会 林 泰子 画

百人一首大会

1月19日 東野公民館で



恒例の百人一首大会が1月19日東野公民館で行なわれました。冬休みには百人一首を一生懸命覚えた児童たち。学年ごとのグループに分かれ先生の読み上げる声に、「はい」と大きな声が会場いっぱいに響いていました。4年生以上の上位入賞者が、東野小学校の代表として恵那市子ども連合会主催のかるたとり大会に出場しました。

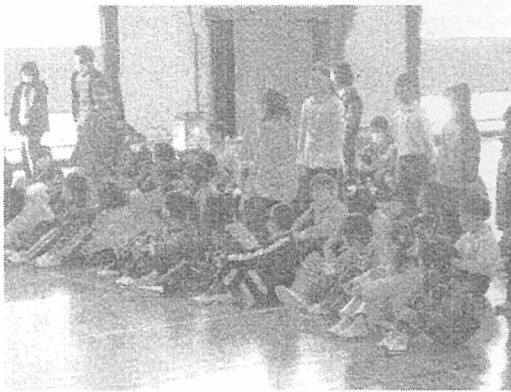
大会が1月19日東野公民館で行なわれました。冬休みには百人一首を一生懸命覚えた児童たち。学年ごとのグループに分かれ先生の読み上げる声に、「はい」と大きな声が会場いっぱいに響いていました。4年生以上の上位入賞者が、東野小学校の代表として恵那市子ども連合会主催のかるたとり大会に出場しました。

東野ふるさと作品展表彰式 東野小学校体育館

1月28日

ふるさと作品展の表彰式が1月28日東野小学校体育館で行なわれました。毎週行なう全校集会の中で行なわれたもので、青少年育成会の工藤会長から、賞状と記念品が渡されました。

◆金賞Ⅱ佐々木紫乃（1年）、駒井敬也（2年）、伊藤綾里（3年）、伊藤豪基（4年）、伊



藤菖（5年）伊藤駿（6年）、伊藤来夢（中3）、
◆銀賞Ⅱ丸山歩夏、金子凌（1年）、鈴木駿佑、
原大翔（2年）、伊藤朱花、伊藤星来（3年）、
遠藤允紀、西尾文花（4年）、西尾海、長谷川
里香（5年）、伊藤颯亮、西尾博貴（6年）、伊
藤沙希（中2）、伊藤賀子（中3）、◆銅賞Ⅱ伊
藤龍祐、金子遥、鈴木葵（1年）、山内大悟、
伊藤結捺、古澤弥夕（2年）、伊藤蓮美、伊藤
百花、西尾陽（3年）、駒井隆人、市川奈波、
牧亜寿美（4年）、西竹翼、渡辺敬太、小木曾
舞（5年）、西尾公希、西尾和花子、林玲那（6
年）、鈴木翔太（中2）、西尾美知花（中2）、
永野ゆみな（中2）

いきいき 小学生

東野小学校6年生18人 保古山で卒業記念植樹

3月8日（火）6年生18人が、保古山で卒業記念植樹をしました。東野生産森林組合が援助して行われたもので、植樹したのはケヤキ40本。まだ雪の残った山での作業でしたが、子どもたちは元気に作業にあたっていました。最後に、木の成長を願って記念碑の前で役員さんと一緒に記念撮影をしました。



小学生がゴミ拾い

公民館の駐車場で

2月24日

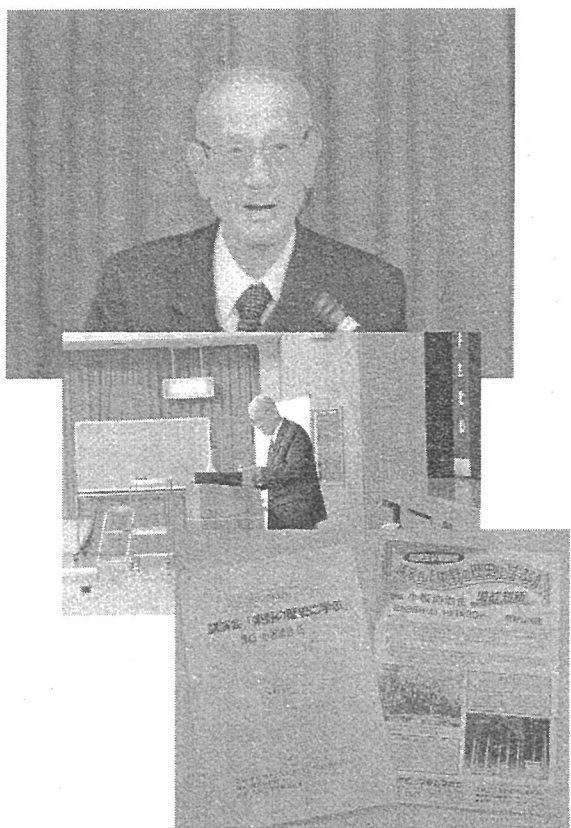


放課後になると小学生が公民館にやってきました。この日は子どもたちが駐車場のゴミ拾いを手伝ってもらいました。「タバコの吸殻があった」「ガムがあった」。など快くニコニコと手伝ってくれました。

市民三学東野塾 講演会が開かれる

2月26日(土) 東野公民館で市民三学東野委員会主催の講演会が行なわれました。講師は郷土史に詳しい小坂清治先生。「東野の歴史に学ぶ」と題して、「東野の山の歴史」と「保古の湖の構築と100町歩の開墾の歴史」の話を行いました。参加者は予想以上の60名余。参加者たちは熱心に聞き入っていました。予定していた、養蚕の歴史、西行にまつわる歴史については、時間の関係で再度講演会を持つ事としました。次回を楽しみにしてください。

なお、今回の講演会の資料を希望される方は事務局(東野公民館、東野振興事務所)までご連絡ください。



市民三学東野委員会より

～市民三学運動のすすめ～

◆「子どもも大人も高齢者も年齢を問わず、みんな学んで幸せになろう」。これが郷土の先人佐藤一斉(岩村藩出身の儒学者)の「三学の教え」です。この教えのもとに、各地域で①読書にしたいし、②求めて学び、③学んだことを地域に活かす市民運動が進んでいます。「市民三学東野塾」もその運動の一つです。

今回の講演会では、貴重な話を聞く事ができました。地元のお年寄りから聞いていた話ですが、知らないことが多く大変勉強になりました。

◆新年度に向け、委員会では新しい取り組みを企画して住民の皆さんに呼びかけを行なっていきます。ぜひご参加ください。

●市民三学委員会委員

・三浦忠信(委員長)、足立伊公子(副委員長)
工藤正司(監査)、伊藤秀幸、遠藤龍美、千藤佳代子、長谷川進、土方久博、千藤真理子、与合和武

【問い合わせ先】

市民三学東野委員会事務局

東野振興事務所 ☎26-2244

東野公民館 ☎26-2555

小坂先生の言葉から

わたしが東野から学んだ事を短い言葉で、頭に浮かぶままに上げました。

- ◎地域文化の継承は子どもから。
- ◎雑談の中から良い話生まれる。
- ◎恩人を忘れるな。その人あって、今がある
- ◎チャンスは逃がすな。チャンスは前から掘め。
- ◎一事貫行。
- ◎基本を忘れて、感情で争っては会議は壊れる。

お知らせ

市民三学地域委員会で「地域が選んだ先人30人(仮称)」の冊子の編集がすすんでいます。編集委員長は小坂清治さんです。市内13地域各2人の先人(26名)が選定されました。冊子の配布予定は、平成23年3月(?)全世帯配布となっています。

東野すくすくクラブ

一月の活動から

土方紀代子

食と関わりながら仕事をしてきて半世紀。こうして、私の経験が次の世代の方に伝わっていくこと、うれしいですね。

わからないことがありましたら、いつでも電話で質問してください。(25・4885) 前向きに挑戦する人は大好きです。

ここでは、私の考えた料理好きになる「かきくけこ」を紹介しましょう。

【感動】「美味しい」と感ずる自分と「美味しいね」と感動してくれる家族のある事。
【気力】「面倒くさい」を捨ててやる事。料理作りは脳を活性化させます。

【工夫】手順や味に工夫を加え、うまくいったら、自分をほめましょう。

【健康】大切な家族の健康を願う気持ちで、手抜きにセーブをかけます。

【好奇心】新しいものに挑戦する意欲。わからない事は、聞く・調べるという習慣。

一月学級(伝統行事・郷土を知ろう)では、土方紀代子先生の指導を受けて、「からすみ」、「だし巻きたまご」を作りました。家族の皆さんに食べてもらい、その感想を聞かせてもらいました。紹介します。

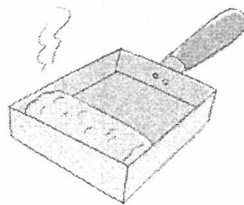
●家族でも作った事がない「からすみ」を初めて作りました。からすみ作りは難しいと思い込んでいたけれど、土方先生の話を聞きながら作ると、コツも覚えられて楽しく簡単に作る事ができました。(練るのに少し苦労しましたが、東野の家にもからすみの型があるそうなので、桃の節句の時にはぜひ作りたいと思います。

●からすみは毎年何十本も母と子どもたちで作っています。でも、先生のからすみづくりでは今まで知らなかったことが沢山あって参考になりました。今年の中からすみ作りが楽しみです。

●最初は面倒だなと思っていましたが、みんなで料理をする事は楽しかったです。子どももぐずらず楽しんでいたし、試食ではものすごい勢いで食べていてびっくりしました。

●だしまき玉子は今回一人ずつ作らせてもらったので先生に言われた事を思い出しながら何となく形にする事ができ嬉しかった。家で練習し、自分のものになりたいです。味もグーでした。

●だしまき玉子は初めて作りました。むずかしいと思っていましたが、次からは家で作ってみたいと思います。からすみは、家でもおばあちゃんと作るのですが、先生にポイントを教えてくださいましたので、また作ります。



家族の感想「からすみ・だし巻きたまご」作り

- ◆ おいちゃんの感想 (か) = からすみ。(だ) = だし巻きたまご
 - ・薄味でおいしい(だ)。歯にひっついてたべれん(か)。
 - ・うまいなー(だ、か)
- ◆ おばあちゃんの感想
 - ・おいしいね。だしがいいねえ(だ)。もちもちしてる(か)。
 - ・玉子3個分で!!! (だ)
 - ・味は良い(だ)。もちもちしておいしい(か)。このレシピでできる事がわかった(か)。
- ◆ お父さんの感想
 - ・いつもの卵焼きよりおいしかった(だ)。
 - ・ふっくらしている(だ)。
- ◆ きょうだいの感想
 - ・今までの中で、いちばんおいしい(だ、か)。おかわりない(だ)。だしがジュワッとでるのがいい(だ)。おいしかった(だ、か)。



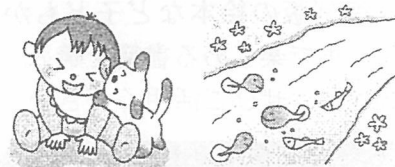
一年間を振り返って

すくすくクラブ級長 牧瀬定省

あっという間の一年でした。というより、上の子どもと通い始めて4年間ですが、寂しくて行くのがおっくうな時間もありましたが、この乳幼児学級で知り合ったお母さんや子どもたちが幼稚園や小学校での友達になり、今では心強い仲間となっています。季節の行事を楽しんだり、電車に乗ったり、家ではなかなかできないことができ、楽しい思い出ができました。家にいるとゆっくり子どもの相手ができないのですが、ここでは一対一で向き合えたので、子どもとのリフレッシュにもなりました。

◆ いろんな施設へ行けたことが子どものワクワクだけでなく、自分のワクワクになりました。0歳や1歳の子どもママは、外へ出るのが苦手かもしれないけれど、気分転換に自分が楽しめる場所に乳幼児学級があつてよいと思います。

◆ 家に居るだけではできない子ども同志の遊びや関わり、季節の行事などが体験でき親子とも楽しめました。また、幼稚園入学前の親同志のつながりや、その時々気分転換ができ、とてもよい時間でした



【23年度 年間行事予定】 たくさんの親子さんの参加をまっています。

月 日	学習テーマ・内容	備考
4月 22日 (金)	はじめまして 開級式・講義・座談会 (自由にお話)	自己紹介カード記入・おやつについてお話を聞く
5月 27日 (金)	親子コミュニケーション —親子リトミック—	楽しく体を動かしましょう 講師依頼
6月 24日 (金)	こどもと一緒に自然観察ピクニック —根ノ上高原頂上—	頂上でお昼 講師依頼
7月 22日 (金)	水遊びをしよう —公民館にて—	ビニールプールを使って水遊び
8月 26日 (金)	施設見学 —美濃酪農へ行こう—	おいしい牛乳が出来るまで見学・試飲
9月 16日 (金)	手作り工作 —楽しく作って遊ぼう—	文化祭出品作品・(みんなで作成)・幼稚園児さん用作成
10月 21日 (金)	秋の遠足 —明知鉄道に乗車しよう—	地元を知る 楽しく乗車・マナーを学ぶ
10月 29日 (土)	合同乳幼児学級 —岩村公民館—	恵那市乳幼児学級全員との交流会
11月 25日 (金)	幼稚園訪問 —幼稚園を見学しよう—	プレゼント交換
12月 16日 (金)	すくすくクリスマス会 —手作りのクリスマス会を—	音楽遊び ミニクリスマスツリー作成
12月 24日 (土)	合同クリスマス会 —みんなで楽しもう—	乳幼児学級 合同クリスマス会
1月 27日 (金)	はじめてのお手伝い —簡単な料理を作りましょう—	型抜き等を使って昼食作り 栄養士：伊藤さん指導
2月 24日 (金)	親子のふれあい —親子ヨーガ—	講師依頼
3月 23日 (金)	お別れ会・茶話会 —1年間ありがとう—	

◆ 開催日 第3金曜日 10時～11時30分

◆ 場所：東野公民館

◆ なかよし広場 毎月第1金曜日

入園前のお子さんをお持ちの方が、自主的に活動する場です。
ご自由に参加してください。

2月26日 東野青少年育成会義 ほたるの里づくり

カワニナを放流

東野小学校2年生の児童15名が定蓮寺川にカワニナの放流を行ないました。小学校の協力を得て青少年育成会が主催したものはじめに、工藤会長の「ほたるの一生」の説明を受け、その後全員で川岸から少しずつ放流しました。参加した女の子は、「夏のほたる祭りが楽しみです。今日はたのしかったです。」とニコニコと応えてくれました。6月18日には東野ほたる祭りが予定されています。



東野コミュニティ消防センター

まもなく完成・・・

東野公民館の駐車場東に建設中の消防センターが姿を現しました。大変立派な建物です。東野の防災の基地として今後住民の皆さんに親しめることと思います。



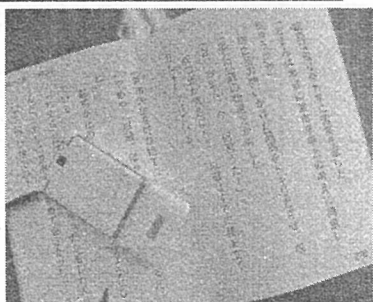
福祉文庫が開設されました

「地元のために役だててほしい」という東野中島の千藤喜久代さんからの寄付を基に社会協議会東野支部が128冊の書籍を購入、「福祉文庫」として東野公民館に1月25日贈呈していただいた。同支部では、千藤さんの思いに応えようと、大きな文字の本や復刻版の絵本など子どもからお年寄りまで楽しめる書籍を購入。住民の皆さん、ぜひご活用ください。



「大活字本」

字が大きく、年配者にも読みやすい本となっています。(老眼鏡なしでも読めます)



いきいき川柳 紹介します

◆「いきいき人生川柳(介護予防川柳)コンテスト」に市内在住、在勤の方の131人から260作品の応募があり、「市民のための認知症予防シンポジウム」で最優秀賞1作品、優秀賞9作品、入選10作品が決定しました。その中で東野のお二人の作品が選ばれましたので紹介します。

【優秀賞】(土方 紀代子)

ボランティアは 知恵を仕入れる 授業料

【入選】(千藤 清子)

ひと日終え 我が身と家族に 手を合わす



住民新春マーシャン大会

1月16日

第35回新春マーシャン大会が東野公民館で行なわれました。東野開発振興会主催、岐阜新聞東野販売所後援。愛好家24名が参加。和やかに競技を楽しみました。

平23年度

前期市民講座（東野公民館内）

新年度の市民講座が始まります。東野公民館内で実施される講座は次のとおりです。

詳細は、募集要項をご覧ください。

（○印 一般対象 ★印 子ども対象）

問い合わせ先 東野公民館 26-2555

○ 身近な植物はおともだち（高水正夫）

○ 赤尾先生の楽しいウオーキング
（赤尾袈夫）

○ 囲碁を楽しもう（西尾宏見）

○ リフレッシュ体操（吉田宏子）

○ さあ うたいましょう（林精子）

○ レカンフラワー（安藤典子）

○ 旬菜料理（土方紀代子）

○ はじめての七宝焼き（内田禮子）

★ ネイチャークラブ（赤尾友和）

★ おいしいおやつ作り（水野茂子）



<囲碁を楽しもう>



<旬菜料理>



<さあ うたいましょう>

市民講座



<ネイチャークラブ>



<おいしいおやつ作り>



<身近な植物はおともだち>

文芸

○花無山二月句会

市川芳子

・深雪ばれ写経納めに菩提寺へ

内木伊都子

・春光を手庇にして嶺を仰ぐ

西尾美恵子

・嶺離る宵の明星冴返る

松本はるか
ともがら

・寄せ鍋の湯気を囲める句
輩

千藤恵三

・牡丹雪つもる重みの生木裂く

○サークル短歌（三月詠草）

鈴木喜一郎

・片手あげ艶歌を歌う女がいて

・どっちみち人生などに形なし

妻はボタ餅まるめ続ける

市川茂子

・雪踏みて根の上湖周を歩きたり

・雪の中阿木川

狐の足跡湖面を横切る
湖周を歩き終え
甘酒飲みつつ降る雪を見る

・笑みあれど記憶の失せし友がいて

赤尾袈夫

・雪の歌いくつ

訪いたることを戸惑う我は
歌える唄いつつ
幼に急かされ歩く雪道

おしらせ



当面の行事(詳細は別途案内があります)

- ・ 4月 3日 (日) 井浚作業
- ・ 4月 9日 (土) 愛林祭、慰霊祭
- ・ 4月 20日 (水) 東雲会総会
- ・ 4月 22日 (金) 開発振興会総会
- ・ 5月 1日 (日) 東野生産森林組合総会

◆映画「ふるさとがえり」上映予定(東野公民館にて上映)

- ・ 5月1日 (日) ①9:30~11:45
②14:00~16:15
- ・ 5月3日 (火)、5月11日 (水)
①9:30~11:45
②14:00~16:15
③19:00~21:15

読書のすすめ

小学生を対象に

スタンプラリーを始めます。

東野公民館では、「読書のすすめ」の取り組みを始めました。公民館の本を読んでスタンプラリーに参加してください。

小学生の皆さんにスタンプカードを渡します。本を1冊読むごとにシールを1つ貼って、シールが10枚たまったら記念品をさしあげます。

皆さん挑戦してください。

問い合わせ先 東野公民館

☎26-2555

公民館使用報告書の提出をお忘れなく

- ★ 公民館を利用していただいたら、必ず備え付けの「公民館使用報告書」に記入の上、提出してください。
- ★ 「使用日時」や「使用人数」、「感じた事・ご意見」などを記入していただく簡単なものです。利用状況を把握し、今後の参考にさせていただきます。



休館日のお知らせ

(変更の場合があります)

3月/7.14.22.23.28

4月/4.11.18.25.30

5月/2.4.5.6.9.16.23.30

東野公民館に新しい本が入りました

◆ 公民館の図書費で新しい本を購入しました。幼児・児童、中高生、一般向けとベストセラーを中心に選びました。1階のロビーにあります。ぜひ一度、公民館に足を運んでください。

◆ また、皆さんの希望される本がありましたら、公民館までご連絡ください。 ☎26-2555

編集後記

3月18日は彼岸の入り。「暑さ寒さも彼岸まで」といいますが、さすがに風の温かさが感じられる今日この頃。人が集まるところ桜の花の話題が弾み、今か今かと桜の花の咲くのを待っている時もありました。「たのしみは朝おきいでて昨日まで無かりし花の咲ける見る時」(橘曙覧)たちはなのあけみ江戸末期の歌人・国学者。畑や道端の草が青々と育ち、昨年の秋に東雲会の皆さんが丹精込めて植えつけられたビオラやパンジーが、この暖かさに誘われて東野地内各所で花を咲かせている。公民館の花壇でも、黄色や紫のパンジーがきれいな花をつけている。自然界では春の活動がどんどんすすみ、人の動きも活発になってきた。暖かな陽光に誘われて、野に山に飛び出してはどうだろう。何か新しい発見があるにちがいない。

ところで「公民館だより」の発行も今年度最後となった。東野の一年の記録の一端として、特別めずらしい話題でもなく、思いつくまま、気ままな記事に終始した一年で、少し心残りのところはありますが、新年度も身近な記事の提供に努めます。今後とも住民の皆さんのご支援、ご協力をお願いいたします。

公民館長